

---

先日ホスピスに移った Pastor Jon のご長男 Pastor Peter John Courson による特別礼拝です。

---

### Pastor Jon

皆さん、こんばんは。

この特別家族礼拝に皆さんがお越し下さったこと、この交わりに参加して下さいましたことを本当に嬉しく思います。こちらにもスペースがありますので、どうぞ床にもお座り下さい。

男性の方、こちらの空いている床の方に移動して頂ければと思います。

まだ座る場所を求めて移動中ですが、皆さん、一緒にご起立下さい。

共に賛美して、主の良さを認めましょう。

### The Psalms Band

#### 詩篇 63 篇 3-4 節

♪あなたの恵みは いのちにもまさるゆえ 私の唇は あなたを賛美します。

それゆえ私は 生きるかぎりあなたをほめたたえ あなたの御名により 両手を上げて祈ります。

\*あなたの御名により 両手を上げて祈ります。私の唇は あなたを賛美します。

あなたの御名により 両手を上げて祈ります。

(\*繰り返し)

### Pastor Jon

主よ、私たちは両手を上げて感謝します。

あなたは、私たちの心をとらえて下さいました。

あなたは、私たちの魂を救って下さいました。

そしてあなたは、私たちが永遠のときまで、あなたのご臨在の中で共に過ごすように定めて下さいました。

私たちはその場所を心から待ち望みます。

お父様、今夜ここで賛美される歌、伝えられる言葉全てにおいて、あなたが栄光を受けられますように。

私たちが交わす会話、祈る祈り、全てがあなたに用いられ、あなたの御名がほめたたえられますように。

その中で、主よ、あなたの鼓動を聞くことができますように。

主よ、どうか、私たちの心に触れて下さい。

共に過ごすこの時を祝福して下さい。

あなたの御子イエス・キリストの御名によって。イエスを見上げ、イエスに目を向けて。

お父様、イエスに感謝します。

私たちの友であり、贖い主、道であり、真理であり、よみがえり、いのち。

主よ、心からあなたを愛しています。

私たちが、詩篇の御言葉であなたを賛美するこの時をお使い下さい。

イエスの御名によって。アーメン！ アーメン！

座る席のある方はご着席下さい。

至る所、人が溢れています。素晴らしい！

今朝お伝えした通り、ピーター・ジョンが御言葉を分かち合ってくれます。

今夜、これがかかったことが、私は本当に嬉しいです。

ピーター・ジョンは、この「Psalms Band」(詩篇バンド)の歌をもう一度聞きたいとも言っていました。

このグループが詩篇を歌にしたのです。

それから、ピーター・ジョンの長女ベイリーがピアノを弾きます。

心から感謝します。このように、スペシャルな形で主を賛美できることを心から感謝します。

ありがとう。The Psalms Band の皆さん、ありがとう。では、賛美しましょう。

## The Psalms Band

### 詩篇 77 篇 13-19 節

♪神よ あなたの道は聖です。御力を現される方。あなたの足跡を見た者はありません。

神よ あなたの道は聖です。御力を現される方。あなたの足跡を見た者はありません。

\*あなたは奇しいみわざを行われる神。

あなたの雷の声は 戦車のように鳴り 稲妻は世界を照らします。

あなたは奇しいみわざを行われる神。

水はあなたを見てわななき 大いなる水も震え上がり、あなたの矢も ひらめき飛びました。

私たちの神のように大いなる神がいるのでしょうか。

(\*2回繰り返し)

私たちの神のように大いなる神がいるのでしょうか。

\*ピーター・ジョン牧師、自力で歩いて登場、着席（スタンディングオベーション）

## Pastor Peter John

皆さん、お座り下さい。私も座っていますから。

きっと自分が真っ先に座ると思っていましたが、やっぱりそうでした。

私はアップルゲート クリスチャン フェローシップが大好きです。

そして、皆さんも、私のことをとても愛して下さっているのを知っています。

だからこそ、私は感謝しています。

絶体絶命に思える時、道の途中で捻じれてしまった時、厳しい状況に置かれた時、私には行く場所がありますから。

私にはこのような愛や光、そして隠れ場がある。

そう言うと、「ピーター、それは良かったね。」「でも私はどうすればいいんだ？」

「癌だと診断されたんだ。」「4年前に、子供が亡くなったのよ。」他にも色々あるでしょう。

でも事実、このような素晴らしい人たちがいる場所がある。

今のこの場のように、神の力が満ち溢れている場所がある。

あなたが向かう場所がある。私もそこに向かっていきます。

それと比べれば、これはビンゴゲームのようなものです。

さっき、私が座った時に主が語られたのは、何よりもまず、「グッジョブ！ よくここまで来たね！」(大拍手)

次に主は、「このことはまさしく、ここにいる全員が感じることになるんだよ。

あなたがこの地上で最後の息を吐き、『アウフ・ヴィーダーゼーエン』（ドイツ語:さようなら）とか何とか言って、そして、主の臨在の御前で『ハレルヤ！』と言う。

その時、天国中の御使いたち、天国にいるあなたの前に召された全ての聖徒たち、あなたが慕い、会いたいと願ってきた家族や友人たちが、あなたをぐるりと取り囲んでいる。

そこは、ここよりも更にもっと素晴らしいんだ。」とね。

それはほんの一片でしかなくて、予告編にすぎませんが。私は感動しています。

今、私は兄弟姉妹の前にいます。

しかし次の瞬間、1時間後、明日、私に何が起こるのかは分かりません。皆さんも同じです。

でも、私の心には神の平安があります。

それが私の思いと魂を守っています。

どうしてそれがそんなに重要なのか、皆さんは既にご存知だとは思いますが、思い、魂、心が守られているなら、答えを見つける必要がなくなるのです。

つまり、なぜそれが起こっているのかとか、何でこんな事が起こるのかとか、あそこであんな事が起こっているのはどうしてかなど知る必要がなくなって、代わりにイエス・キリストの平安があなたの思いと心を守ってくれます。

簡単にマルコの福音書を見ましょう。開いて下さい。マルコの福音書には…

今、マルコの福音書と言ったばかりですが、その次の書に行ってください。ルカの福音書です。

薬のせいにしておきます。

皆さんがよくご存知の箇所ですが、軽く説明してから私たちの状況に適応していきます。

ルカが書いています。

#### ルカ 10:38-42

**38 さて、一行が進んでいくうちに、イエスはある村に入られた。**

**すると、マルタという女の人がイエスを家に迎え入れた。**

**39 彼女にはマリアという姉妹がいたが、主の足もとに座って、主のことばに聞き入っていた。**

**40 ところが、マルタはいろいろなもてなしのために心が落ち着かず、みもとに来て言った。**

**「主よ。私の姉妹が私だけにもてなしをさせているのを、何ともお思いにならないのですか。**

**私の手伝いをするように、おっしゃってください。」**

**41 主は答えられた。「マルタ、マルタ、あなたはいろいろなことを思い煩って、心を乱しています。**

**42 しかし、必要なことは一つだけです。マリアはその良いほうを選びました。**

**それが彼女から取り上げられることはありません。」**

「どうしても必要なことは一つだけです。

でもマルタ、あなたは妹マリアに当惑し、思い煩ってストレスを抱えています。

あなたには、気持ちを落ち着かせるための処方箋のようなものが必要です。」

「あなたも、はるかに良いものを選ぶことができますですよ。」

「あなたがこの家で、わたしや弟子たちに仕えている事は良いことです。

しかしそれよりも、もっと良いことがあるのです。

そして、あなたが文句を言っている相手、あなたの妹は、良い方を選んだのです。」

それは何でしょうか。

マリアはイエスの足元に座っていました。座っていたのです。

最終的には、そのイエスの足に、彼女は香油を注ぎました。

マリアは葬りの日のために備えたのです。贅沢に、繊細で美しく。

そこに座ることで、主の体を、この数か月後の埋葬に既に備えていたということです。

彼女は、自分が全てをやる必要はないのだと気づいていました。

今日のわずかな時間の中で、他の何でもなく、どうかこのことをつかんで下さい。

今夜、キリストにある愛するお父さん、お母さん、兄弟姉妹への私の願いは、

「あなたは全てを行う必要はありません。」

必要なのは一つだけ。

何でしょうか。

マリアは主の体に香油を注ぎました。

それも、他の人たちがしたように、イエスが葬られた後ではなく、それに先駆けて行ないました。彼女は預言的な目で、驚くことに、既に起こっていることに気づいており、主が死ぬ前に、彼の体を埋葬に備えたのです。

彼女は啓示の内側を見ることができていた。

それは、彼女がその前に、数か月前に、主の足元にいたからです。

だから私は、キリストの体と呼ばれる皆さんに、私の家族に、私自身に対して、安らぐことについてのメッセージをとっても多く語るのです。

安らぐことは有効だから。安らぐことには意味がある。恵みが働く。

このことに、より頼めばより頼むほど、「全てを行う必要はない。」

これを理解すればするほど、私はただ主の中に安らぎます。

ただ一つのこと。

主が私を召されたこと、主が私に行うように命じておられること、「私はそのためにそこにいる。」

もしかしたら今夜、ストレスの一つや二つ、問題の一つや三つが、誰かの意識から、肩から取り除かれるかもしれせん。

今この時にも、頭や口の中で「それは、あなたの責任ではない。安らぎなさい。安らぐことは効果があるから。」と。

あなたも私も最終的には、いるべきところに辿り着くのです。

私には今それが必要で、だから今日、この椅子とスタンドマイクでメッセージすることを選びました。

今からは、安らぐことが私のミニストリーだと分かったから。それが働きです。

ケーブル(テレビ)はまだないのですか? いやいや、そうじゃない。

まあ、私が言っているのは、ある種そういう事ですが、総じては、そんな意味ではありません。

分かってきたことは、神が与えて下さった恵みの力を理解して、その中で安らげば安らぐほど、私はただ座っているだけではおられなくなるのです。

つまり、愛さず、無関心で、関わりを持たず、人との関係を築かないというのではなく、むしろ私は、もっとそれらを求めます。

さらに大事なことは、私には今、それが必要なのです。

なぜ必要か。皆さん、恐らくご存知でしょうが。

2日ほど前、私はステージIV、末期の癌であると診断されました。

それは体の中に、どこからともなく現われたように思えましたよ。

なぜかという、私は何年もずっとクローン病と向き合い、闘って来て、常に痛みがありましたから。

皆さんの中にもきっと、クローン病であれ、他の内科的疾患であれ、一瞬たりとも止むことがない、少しも開放してくれないと感じている方がいるでしょう。

それが、私がずっと向き合っている状態ですが、長年、何年間も闘って来て、今ようやく「さあ、ケーキにろうそくを立てよう。」というところまで来ました。

「さあ、プレゼントにリボンをかけよう。」

今の時点では、そのように感じています。

癌が全身に及んでいて、記憶力も私が望むほどありません。

人に対しても、自分が望むように、また然るべき形で応えることができません。

人生このような状況にあると、誰もが全員、友人になります。

「やあ、友よ! 元気?」そんな風に、ものすごい人気者になるわけです。

今の時点では、脳が私にそう思わせているように感じるのですが、そうではなくて、私が直面してきたクローン病やその他の全ての問題のために、みんなはそうせざるを得ないのです。

皆さんの多くが既に知っていますから、私がこの教会に足を踏み入れると、皆さんは対応してくれます。健康面でも、その他のことでも、私が抱えている色々な問題を手記や報告でお伝えしました。文字通り内臓全部、お腹の中にあるもの全部、腎臓、結腸を摘出し、三つの袋をお腹の外側に着けています。いわゆる、サンタクロースみたいな感じです。キャンディやらプレゼントやら…何でもいいですけど。でも今は、その話は止めておきましょう。

仮に私が「いや、結腸癌と闘う可能性はある！」とか、他の全ての癌に対しても同じように「治療法を探っているんだ！」と言って追求したとしても、取るに足りないことでしょう。多分それは、結局のところ、人工肛門や尿の瘻孔を完全に永久的に閉鎖する結果には至らない。1年、もしかしたら2年、それから…やはり、かつての状態には戻れないだろうと私は見えています。これまで受けて来た様々な薬の効果範囲や問題を聞いて、私は少なからず拘留されているように感じました。だから、家に帰った。そして、日ごとに「もっと起きて座っていたい。」と思うようになりました。昨日のように、芝刈りをしてたくさん動くのではなく、1週間前のように、湖に行ったりするのではなく。ただ、静まってくる。もうかつてのように、そういうことをする時間もエネルギーもない。その時、自分が向かっている方向に気づくのです。でも、私の内にある平安は測り知れなくて、将来、私を待ち受けていることから来る私の内なる喜びは、これまで感じたことのないほどのものです。将来、私を待ち受けているもの。「わぁ…！これが、この先、私を待っているんだ！」それは遠い未来ではなく、どんどん近づいて来る。それが綺麗事でも、簡単な事でもないのは分かっています。自分の経験から知っています。皆さんにも経験があるかもしれません。

私が5歳の時、母テリーが車の事故で亡くなりました。私は未だに、「なぜ」の全ては把握していません。その理由や全ての方程式の答えは、私にはまだ完全には分かりません。その後何年も経ってから、妹のジェシカが同じ形で天に召されました。それから、多分、その結果でしょうか…、ある人が「ストレスが原因だ。」と言いましたが、クローン病や様々なことが21歳の時に始まりました。バヌアツで宣教していた時です。地球の裏側で福音を、主の御言葉を伝えていた時でした。手術にクローン病に、また別の問題。次から次へと。

同時に祝福の数々。例えば、私には全く勿体ないほどの相手との結婚とか。そうです。やりましたよ！“✓”（チェック！済み！）私みたいに分相応の相手と結婚した人は、やがて、私みたいに勿体ないほどの娘たちに恵まれるわけです。とても美しい4人の娘たち。私と妻アマンダの宝物。娘たちが私たちの人生に、どれほどのものをもたらしてくれたことか。私の家族…こんな風に言えるなんて本当に感謝なこと、これについて急いで本を書きますよ。“完璧な家族とは何か。その作り方、その中で生きる人生”

冗談です。それはしません。

だけど私の家族は、多くの形でそれを実践しているように思います。

私は妻と娘たちを愛しています。

どういうわけか、彼女たちも私を愛してくれていて、4時間のフットボールの試合にも耐えてくれたり、夕食を囲んで、私の5時間にも及ぶ説教にも付き合ってくれる。

本当に優しいステキな家族です。

父と母の、私と私の家族に対する愛。

毎週月曜日、母は、私がベンのメッセージを聞けるように、ここに連れて来てくれます。

“ベンおじさん”は、ステージから皆さんに叫んで。最高です。

みんな、それぞれ様々な所に色々な用事で出て行きます。

義理の母、妻アマンダの母ジュリーは、この状況が分かる数日前に休暇で旅行していたのに戻って。

彼女の娘が仕事で住んでいるハワイのマウイ島に、ようやく行くことができたのに。

だから私たちは、そこに留まるように言ったのです。

「私はここにいるから。どっちに転んだとしても、あなたに付きまとうから。」と。

お姑さん…いつの時代も、ね。

本当に素晴らしい家族が与えられていることに感謝しています。

そして、この教会の素晴らしい家族たち。

皆さんの私への心遣い。

様々な形で私たちを守って下さり、私たちのために祈って下さり、私たちの覆いとなって下さっている。

皆さん、私のような人間に忍耐して下さい。つまり“過去の私”に対する忍耐です。

私は牧師の息子です。牧師の息子は見張っていなければなりません。

でも皆さんは、良いことも悪いことも、その他全部を包み込んでくれました。

主要なこと、そして私たち全員が同意していることは、イエスは神の御子であられ、私たちのために死に、死からよみがえり、そして再び戻って来られるということ。

それを、私たちは知っています。

今日でなければ、明日かもしれない。

私たち全員が、それが真実だと知っていて、信じているということ、これは最高です。

私たちは、今話している「この希望があることがカギなんだ」と知っています。

私はこの先、私のいのちに起こる事にとっても感謝し、そしてワクワクしています。

それは明日かもしれないし、来週、来月かもしれません。

皆さんのいのちも同じです。

私たちは皆、教会に共にいるのですから。皆、共に天国に向かっていくのです。

共にいることができるように、主は私たち一人ひとりを、名指しで呼んで救って下さいました。

神は、あなたを愛しておられます。

神は、あなたを選んだのです。

神はあなたを、私が行く所に、共にいるようにと決めておられます。

全てが成し遂げられるのを見るのが、待ちきれないほど楽しみです。

引き続き、主を賛美しましょう。

私がお祈りをして、それから、先程聞いたセスとバンドの歌を続けて賛美しましょう。

新しい歌もいくつかあるそうですよ。

急いでお祈りをして、その後すぐに賛美に入りましょう。私の父も入ります。

天のお父様、私が聖書を開き、あなたに語りかけ、御言葉の力を通して、あなたの民に語ることを再度許して下さいありがとうございます。

そうです、主よ、私たちは一つのことを選びました。

ルカの福音書で、マリアが一番良いものを選び、あなたの足元に座り、最終的に自分がすべきことを行ったように。

今、あなたに感謝します。

主よ、私たちもあなたの足元に座っています。

あなたの足元に立っています！

イエスの御名によって。アーメン。

### Pastor Jon

ありがとう、ピーター・ジョン。（\*スタンディングオベーション）

そのまま立って、皆さんの手を前に差し出して下さい。

教会の家族として、共に手を置いて祈りたいと思います。

旅路を進むピーターのために。

私たちも皆、同じ旅路にあるのですよ。ただほんの 2.3 歩、彼より遅れているだけで。

私たちは皆、同じ旅路を歩んでいます。天国に向かって。

永遠の永遠に、一緒です。

では、祈りましょう。

ピーターが今進んでいる旅路が祝福されるように。

それは、私たち全員が歩んでいる旅路です。

ベン、祈ってくれるかい。

その次に私が祈って、そして賛美を続けよう。

### Pastor Ben

お父様、この魅力的な奇跡の夜に感謝します。

あなたの御言葉からピーター・ジョンが語るのを聞くことができました。感謝します。

パウロが何度も何度も言った言葉を思い出します。

「恵みと平安が、あなたがたの上にありますように。」

私は、ピーター・ジョンの人生とその人格を思います。

彼が言葉だけでなく行動で表した事、具現化したもの、それは、恵みと平安です。

彼はずっと長年にわたって、まっすぐ「Grace (恵み)」にフォーカスしていたと思います。

私たちが読んだ通り、イエスが言われたことは「必要なことは一つだけです。」

マリアはそれを選んで、イエスの足元に座りました。

お父様、ピーターがこの恵みのメッセージを選んだことに感謝します。

実際、恵みのメッセージが彼を選んだのですから。

神様、あなたに感謝します。

彼は何年間も、ずっと忠実にあなたの御心を語り、恵みを伝えて来ました。

それによって、どれほどの人の人生が変えられたでしょう。

私の人生も完全に変わりました。

私は「Hope (希望)」のメッセージに人生を献げていますが、それは、私がピーターを見ているからだと思います。

ピーターは試練を焼き尽くし、先駆者としてただ一つ、「恵み」のメッセージに集中して来ました。

彼のメッセージを通して、私たちが受けた恵みに感謝します。

それだけでなく、ピーターを通して表されている「Peace (平安)」にも感謝します。

人知をはるかに超えた平安、嵐のただ中にある平安、癌との闘いの最中にある勇氣。

主よ、恵みと彼の上にある平安を感謝します。

主よ、わがままながら、私は癒しを祈ります。

それが、ここにいる私たち全員の、ピーター・ジョンに対する願いです。

あなたは癒し主。(出エジプト記 15:26)

ギルアデには癒しの乳香があります。(エレミヤ書 8:22)

わがままですが、今ここで、ピーター・ジョンのためにそれを願います。

私はシャデラク、メシャク、アベデ・ネゴの言葉を思います。

「私たちの神は、私たちを救い出すことができます。神は私たちを救い出します。

しかし、たとえそうでなくても、私たちは金の像を拜むこともしません。」(ダニエル書 3:17-18)

ピーターはずっと炎の患難に直面してきましたが、それにも拘らず、疑うことも絶望することも拒み、「私は全てにおいて主に仕える。」と言ってきました。

私たちはそれをずっと見てきたのです。

彼の人生そのものが、私たちがこれまで聞いた中で、最もパワフルなメッセージです。

主よ、ピーターの体の癒しを切に祈ります。

同時に、彼の魂からにじみ出る恵みと平安を感謝します。

主よ、私の兄をありがとうございます。

あなたは私に兄を与えて下さいました。とても大切な私の兄。

その兄が、私に見事な手本を示してくれました。

感謝します。主よ、ありがとうございます。

主よ、ピーターのために祈ります。全てをあなたに委ねます。

私たちは癒しを願いますが、同時に、あなたが彼に与えて下さった恵みと平安を感謝しています。

ありがとうございます。

## Pastor Jon

お父様、私たちの父でいて下さり感謝します。

私たちはあなたの子供です。

あなたは、私たちが通って行く道すじを描いて下さいました。

あなたは、私たち一人ひとり全員に計画を持っておられ、そのことを本当に嬉しく思います。

今日も聞いた通り、そのおかげで、私たちはただ安らぎ、あなたにより頼むことができますから。

お父様、私の息子を祝福して下さい。

ピーター・ジョンを祝福して下さい。

彼がこれまで辿って来て、現在も歩んでいるこの驚くべき旅路を祝福して下さい。

引き続き、彼と共にいて下さり、あなたの平安とご臨在を彼が体験し続けますように。

彼の中で継続して語り、祝福して下さい。

ピーター・ジョンを祝福して下さい。

お父様、あなたにしかできない形で、彼を祝福して下さい。

彼をあなたにお任せします。

私たちの友であり、牧師であり、私の息子。

あなたの強く、美しく、愛に満ちた、パワフルで、癒すことができる完璧な御手に委ねます。

御心の通りになりますように。

彼を祝福して下さい。祝福して下さい。祝福して下さい。祝福して下さい。

主よ、ピーターを祝福して下さい。

今一度、彼を祝福して下さい。主よ、さらに祝福して下さい。



主よ、頭の前から足の爪先まで、彼を祝福して下さい。  
 主よ、御霊を彼に注いで下さい。  
 主よ、御腕で彼を抱きしめて下さい。  
 彼があなたのご臨在を感じますように。  
 ピーター・ジョンを祝福して下さい。  
 イエスの御名に栄光あれ。  
 今、私たちは、彼をあなたの御手に委ねます。  
 あなたの御心、あなたの完璧なご計画がなされますように。  
 お父様、イエスの御名によって祈ります。  
 アーメン アーメン アーメン アーメン。

お座り下さい。では、続けて賛美しましょうか。（\*ピーター・ジョン牧師、歩いて降壇、会衆席に着席）

## The Psalms Band

### 詩篇 105 篇

♪主とその御力を尋ね求めよ。絶えず御顔を慕い求めよ。  
 主が行われた奇しいみわざを思い起こせ。その奇跡と御口のさばきを。  
 この方こそ われらの神 主。とこしえに われらの神。  
 われらは 主をほめたたえる。われらはとこしえに、われらの神をほめたたえる。  
 （繰り返し）  
 そのすべての奇しいみわざに思いを潜めよ。

この方こそ われらの神 主。とこしえに われらの神。  
 われらは 主をほめたたえる。われらはとこしえに、われらの神をほめたたえる。  
 （繰り返し）  
 そのすべての奇しいみわざに思いを潜めよ。×4

セス：この特別な素晴らしい夜、共に賛美しましょう！

あなたこそ わが主。あなたは永遠に私の神。  
 それゆえ 私はあなたをほめたたえます。私は 私の神を 永遠にほめたたえます。  
 （2回繰り返し）

### 詩篇 145 篇

♪\*主は情け深く あわれみ深く 怒るのに遅く 恵みに富んでおられます。  
 主は情け深く あわれみ深く 怒るのに遅く 恵みに富んでおられます。  
 そのあわれみは 造られたすべてのものの上にあります。  
 主よ あなたが造られたすべてのものは あなたに感謝し  
 あなたの聖徒たちは あなたをほめたたえます。  
 日ごとにあなたをほめたたえ あなたの御名を世々限りなく賛美します。  
 主は大いなる方。大いに賛美されるべき方。

あなたの大能のわざを告げ知らせます。  
 主は大いなる方。その偉大さは 測り知ることもできません。主は大いなる方。

(＊繰り返し)

私の口が主の誉れを語り すべて肉なる者が聖なる御名を 世々限りなくほめたたえますように。  
主は大いなる方。その偉大さは 測り知ることもできません。主は大いなる方。

セス：さあ、両手を上げて。(手拍子)

ピーター、みんな、もっと上手くできるよね。

ピーターが、みんな、もっと上手にできるって言っているよ。

さあ！（手拍子）

主は倒れる者をみな支え あなたは 時にかなって 彼らに食物を与えられます。  
主を呼び求める者すべて まことをもって主を呼び求める者すべてに 主は近くあられます。  
(3回繰り返し)

主は近くあられます。主は近くあられます。主は近くあられます。主は近くにおられます！  
主は近くあられます。  
主は御手を開かれる！

日ごとにあなたをほめたたえ あなたの御名を世々限りなく賛美します。  
日ごとにあなたをほめたたえ あなたの御名を世々限りなく賛美します。

あなたの大能のわざを告げ知らせます。  
主は大いなる方。大いに賛美されるべき方。  
主は大いなる方。大いに賛美されるべき方。

日ごとにあなたをほめたたえ あなたの御名を世々限りなく賛美します。  
主は大いなる方。大いに賛美されるべき方。  
あなたの大能のわざを告げ知らせます。  
主は大いなる方。その偉大さは 測り知ることもできません。  
主は大いなる方。主は大いなる方。主は大いなる方。

**Pastor Jon**

主は大いなる方。

皆さん、どうかご起立下さい。

主は大いなる方。大いに賛美されるべき方です。

こんな風に歌うのがこれほど素晴らしいなら、天国ではどれほどなのか。

ピーター、あちらでは、みんなが楽しく足を踏み鳴らしているんだってね。

私が言っている意味が分からない方、ピーターは天国について本を書いたのです。

手術を繰り返していた頃、主が彼に啓示を与えて下さいました。

天国の幻を見たのです。

その本は教会のブックストアーにありますので、是非チェックしてみてください。

主をほめたたえます。

一緒にお祈りしましょう。

お父様、私たちはあなたの御言葉を聞きました。

あの歌が思い出させてくれました。

あなたは大きいなる方。

あなたの道もまた偉大です。

お父様、特にそれぞれの試練、格闘、葛藤や困難に直面しているあなたの民のために祈ります。

主よ、あなたの御霊が一人ひとりの上に臨みますように。

今夜、試練の中にいる人たち、身体的に、精神的に、人間関係の中で、どんなことであれ、苦しんでいる人の上に。

お父様、あなたの祝福がこの集会の上に臨みますように。

ここを出るにあたり、私たちがあなたの御国を第一に求めますように。

この人生は本当に短いことを知って、永遠の価値観、視点を持って生きますように。

お父様、ここにいる全ての女性、男性、夫婦、家族、独身者、若者、一人ひとりが、今夜見て、聞いて、経験したことを理解できるようにして下さい。

“人生は短い”

一日一日を大切に生きられますように。

神の国を第一に求めるように。

そして、永遠の目を見た価値観を持って生きるようにして下さい。

天に宝を積みますように。

私たちの目を、上にあるもの、あなたに向けさせて下さい。

お父様、私たちをお赦し下さい。

私たちは崩壊し、過ぎ去る世、永遠に続かないものにとらわれてしまいます。

今夜こそ、ここを出る時に、天国に向かっているというこの命題に専心することができますように。

イエス様、あなたが教えて下さった生き方を、生きられるようにして下さい。

この世のことから、思い煩いや不安から、私たちを解き放って下さい。

それらは一時的なもので、最終的には何の意味もありません。

お父様、感謝します。

あなたは私たちをすべての軽率さ、些細なこと、虚しいものから救い、実体を与えて下さいました。

あなたは天国を与えて下さいました。

あなたの御名は偉大で、あなたは賛美されるべき方です。

私たちはあなたを愛し、あなたに感謝します。

今、主よ、私たちと共に進んで下さい。

私たちがあなたと共に歩むようにして下さい。

イエスの御名によって祈ります。アーメン。

アーメン！

皆さん、God bless you！

~~~~~  
メッセージ by ジョン・コーソン牧師 アップルゲート クリスチャン フェローシップ

<http://joncourson.com/7590> Highway 238 Jacksonville, OR 97530

訳 by 木下言波 DivineUS : <https://www.youtube.com/user/TheDivineUs>

筆記 by Rumi